

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）中間評価調書

都道府県名	広島県	事業実施主体	広島県、北広島町	地域再生計画名	「キタに恋 来い 北広島」森林資源と交流を活かした再生計画
計画期間	令和４年度～令和８年度	評価責任者	広島県林業課長、広島県道路整備課長、北広島町建設課長		

①地域再生計画に記載した 数値目標の実現状況	地域再生計画の目標		基準値		中間目標値		最終目標値		中間評価	達成状況		中間目標値の実現状況に関する評価	
	目標 1	林業振興及び森林整備の推進	114ha	H28～ R 2 計	55ha	R 6	21ha	126ha		R 8	×		
	目標 2	観光振興 〔物産販売額 19百万円増〕	244百万 円	R 2	253百万 円	R 6	407百万 円	263百万 円	R 8	○	2	1	中間目標は達成できていない。 現在間伐作業中の箇所はあるものの、進捗が遅れていることから、計画期間の延長も検討しつつ、目標達成を目指していく。
②事業の進捗状況	事業名		整備量（その他の事業では取組内容）			事業の進捗状況に関する評価							
			計画	中間年度 (R6)	最終実績 見込み								
	特別措置を適用して行 う事業	町道整備事業（整備延長：m）		540m	269m	540m	物価高騰による事業費の増額等の理由から、当初計画に対し、路線延長から見る進捗率は、3年で50%と若干の遅れが伺える。 必要に応じ、計画期間の延長も視野に入れ、引き続き、計画に則した整備を目指していく。						
		林道整備事業（整備延長：m）		5,200m	384m	2,500m	軟弱地盤や脆弱な法面が存在し、その対策による事業進捗の遅れから舗装が実施できなかったため、完成延長が伸びず、進捗率は7%と遅れが伺える。 計画期間の延長も視野に入れ、引き続き、計画に則した整備を目指していく。						
	その他の事業	森林整備事業		下刈り間伐の推進			国事業の活用による路網整備・間伐等を推進し、木材の安定供給が確保された。						
		農産物支援事業 農産物供給力強化事業及び農産物6次 産品化事業		出荷者への出品推進及び6次産品開発			小規模生産農家が道の駅へ出荷しやすくする取り組みや、北広島町内で生産されたトマト・ほうれん草・サツマイモなどの農畜産物を主とする新たな6次産品の開発及び販売を 拡大する取組に補助金を交付し支援を行い、供給量の拡大を図ることができた。						
豊富な資源を活用した観光振興 観光交流促進を目的としたイベント の開催		イベントの開催及び観光PR促進			小学生から海外大学生など幅広く農山村体験を目的とした民泊を受け入れ、町外の人を多く招き入れた。また、郷土芸能である神楽の定期的公演や花田植えなど様々なイベン トを開催するとともに、町のHPへの公表や町外の各種イベントにも参加しPRを行うことで、観光振興を図ることができた。								
計画外で独自に実施し た事業													
③評価方法	地域再生会議を開催し、中間目標値の実現状況に関する評価・検討を行った。												
④中間評価の公表方法	広島県林業課のホームページへ掲載												
⑤計画全体の総合評価	本地域再生計画では、道整備交付金を活用した町道整備と林道整備を一体的に行い、効率的な道路ネットワークを構築することで、町役場・病院等へのアクセスの改善や、更なる物流機能の向上による地域農産物の販売促進、県産材の生産・流通の拡大を推進し、一層の地域再生を図ることを目的としている。 目標 1 について、現時点で中間目標値を下回っていることから、引き続き計画に則した事業展開を図るとともに、間伐を推進する取り組みや計画の見直しが必要である。 また、町道整備事業及び林道整備事業の進捗が全体的に遅れており、数値目標への影響も考えられることから、目標の達成に向けて、事業進捗を上げる取り組みや計画の見直しが必要である。												
⑥今後の方針等	中間評価結果の反映状況					有りの場合その具体的内容							
	地域再生計画の見直し （ 有 ） ・ 無 ）					計画上の道路整備を行うことで、地域間のネットワークが強化され、目標は概ね達成される見込みであるが、事業進捗状況が遅れている。 このため、中間評価の結果を踏まえ、計画変更や事業期間を 2 年延伸する。							
	令和 8 年度予算要望額への反映 （ 有 ） ・ 無 ） 有りの場合の増減額 千円												
⑦今後の方針等に対する 対応	●事業期間延長計画の変更の認定申請を予定 ・計画終了年度 令和 8 年度→見直し後 令和 1 0 年度 〔 2 年増 〕 ●整備事業量、事業費の見直し ・整備事業量 認定時 5 , 7 4 0 m → 見直し後 3 , 5 4 0 m 〔 2 , 7 0 0 m 減 〕 ・総事業費 認定時 1 , 7 9 0 , 0 0 0 千円 → 見直し後 1 , 6 5 0 , 0 0 0 千円 〔 1 4 0 , 0 0 0 千円減（うち中間評価結果を反映した削減額 1 4 0 , 0 0 0 千円（うち交付金 7 0 , 0 0 0 千円）減 〕 ○内訳 ・町道総事業費 認定時 1 5 0 , 0 0 0 千円 → 見直し後 2 1 0 , 0 0 0 千円 〔 6 0 , 0 0 0 千円増（うち交付金 3 0 , 0 0 0 千円増） 〕 ・林道整備事業量 認定時 5 , 2 0 0 m → 見直し後 2 , 5 0 0 m 〔 2 , 7 0 0 m 減 〕 ・林道総事業費 認定時 1 , 6 4 0 , 0 0 0 千円 → 見直し後 1 , 4 4 0 , 0 0 0 千円 〔 2 0 0 , 0 0 0 千円減（うち中間評価結果を反映した削減額 2 0 0 , 0 0 0 千円（うち交付金 1 0 0 , 0 0 0 千円）減 〕												